

イメージングサイトメトリー

- IN Cell Analyzer 6000 による多様化試料へのアプローチ -

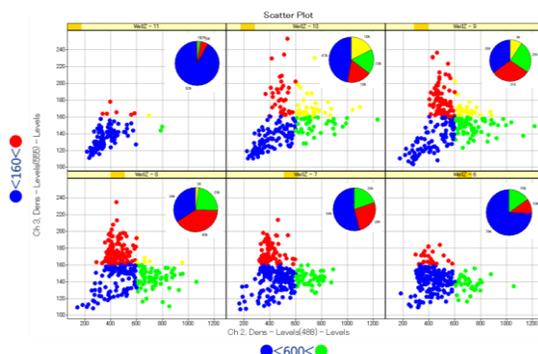
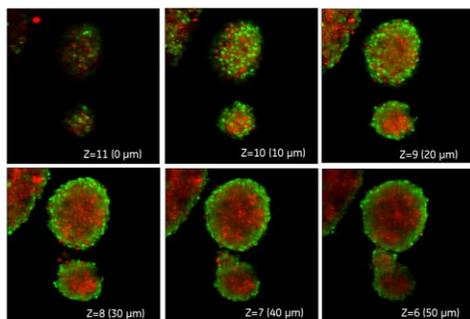
日時: 平成26年12月25日(木) 16:00~17:00

会場: 分子・構造解析施設セミナー室(共同利用研究棟2階)

近年、癌研究、幹細胞・再生医療研究、創薬研究において、単一な細胞集団の変化だけではなく、様々に分化した細胞の共培養系、癌コロニーや胚様体などの細胞集塊、さらには臓器切片など、多様な細胞集団の測定が求められるようになりました。細胞集塊や組織などの形態を維持したまま測定を行うことにより、ヘテロな細胞集団の空間的な情報を含めた様々なデータを得ることができます。

今回、共焦点型イメージングサイトメーター IN Cell Analyzer 6000(GE ヘルスケア)を中心に、さまざまな細胞サンプルに対して効果的な測定を行うための技術、および、そのアプリケーション例を紹介します。

イメージングサイトメトリーは、細胞画像から細胞個々について蛍光強度などの測定値を算出し、細胞集団の様子を評価する技術です。



解析例: 3Dスフェロイド(ニューロスフェア)における細胞分布解析 (SOX1(2)3 / B-III tublin)

【IN Cell Analyzer 6000 の特長】

- ・共焦点／非共焦点を選択することができ、培養細胞からコロニー、組織切片まで様々なサンプルのイメージ解析に対応。
- ・タンパク質発現だけではなく、その細胞内局在や、細胞／オルガネラの形態変化の解析が可能。
- ・ライブイメージング対応(CO₂・温度コントロール)し、試薬分注システムを搭載することで、応答の早いイベントの測定も可能。



問合せ先: (参加申込みは不要です。)

担当: 五味知治

内線: 7175, 7176 電子メール: sic@cts.u-toyama.ac.jp



GE imagination at work